

学校だより



令和5(2023)年2月1日
尼崎市立あまよう特別支援学校
あかるく まえをむいて よろこび うまれる
No. 12

あっという間に2月になりました。先週は、最強寒波が到来し、交通が大きく乱れるなど、全国的に大変な状況がありました。それぞれのご家庭は大丈夫だったでしょうか。今後も、暫く寒い日が続くと予想されています。新型コロナウイルスやインフルエンザの感染症も心配な状況が続いていますので、子供も大人も、体調管理にはくれぐれも注意していきましょう。

さて2月と言えば「鬼は外！福はうち！」の節分です。豆をまいて、家から邪気(悪いもの)を追い出し、福(良いこと)を招き入れ、無病息災(病気をせず元気であること)を願い、みんなが健康で幸せに過ごせることを願う日本の伝統行事です。また、自分の中にある「おに」、例えば「泣き虫おに、なまけおに、おこりんぼうおに、やだやだおに、ちらかしおに」などをやっつけるとも言われています。

ちなみに今年の恵方は「南南東」です。今年も豆まきをして、南南東を向いて恵方巻を食べながら、みんなが元気に、幸せに過ごせることを願いましょう！！

給食週間！

1月の食育だよりでも紹介がありましたが、毎年1月24日から30日は「全国学校給食週間」です。それに合わせて、あまようでも1月23日～27日まで、給食週間を実施しました。給食時の子どもたちの様子や調理師さんの写真、パンやごはんができるまでの行程や調理作業の様子などが掲示されました。子供たちは、食べ物クイズにチャレンジしました。

また、1月28日、29日には、JR尼崎のキューズモールで、尼崎市学校給食展も開催されました。学校での目標や食育について、兵庫県産や尼崎市産を使用した献立等の情報が掲示されていました。あらためて、栄養ある美味しい給食を作っている調理師さん、食材を作っている方々など、給食に関わっていただいている全ての方々に感謝して給食をいただく大切さを感じました。



選挙活動が始まりました！

児童会・生徒会で次期役員選出の活動が始まりました。立候補者、応援者を含め、選挙活動を通して色々なことを経験し、学ぶことができます。自分のできることをしっかり発揮してほしいと思います。



今年度も、1月25日から1月30日まで、今回で51回目という歴史ある「なかよし作品展」(尼崎市立幼小中の特別支援学級、阪神特別支援学校、あまよう特別支援学校の児童生徒の作品展)が、コロナの感染対策を行いながら尼崎市総合文化センターで開催されました。入口入ってすぐのショーケースに本校の作品が堂々と展示されました。どの作品も工夫され、力強く、個性豊かな作品ばかりでした。一人ひとりの努力が伝わってきて、幸せな気持ちになりました。



高等部『二校交流』

コロナになる前には、どちらかの学校に行って実施していた阪神間の肢体不自由特別支援学校との交流会。2年間実施できませんでしたが、今年度は、伊丹特別支援学校とオンラインで実施しました。自己紹介から始まり、伊丹からのイントロクイズやあまようからの学校クイズ、最後はプレゼント交換を行い、あっという間に時間が過ぎました。楽しく、充実した時間を過ごすことができました。



12月に上田東高校から届いたリンゴのお礼に、みんなで手紙を送りました。



高等部『出前授業』

尼崎市選挙管理委員会の方にお越しいただき、選挙の仕組みを教えていただき、代表者が実際の投票箱で模擬投票を行いました。みんな真剣に耳を傾けていました。

1月のリッツ君シール



☆お知らせ

1月31日付で、高等部1年に、上野厚(うえのあつし)先生が着任されました。

2月1日付で、介助員として、杉本千佳(すぎもとちか)さんが着任されました。

1月16日付で、校務員として、潮崎忠之(しおざきただゆき)さんが着任されました。